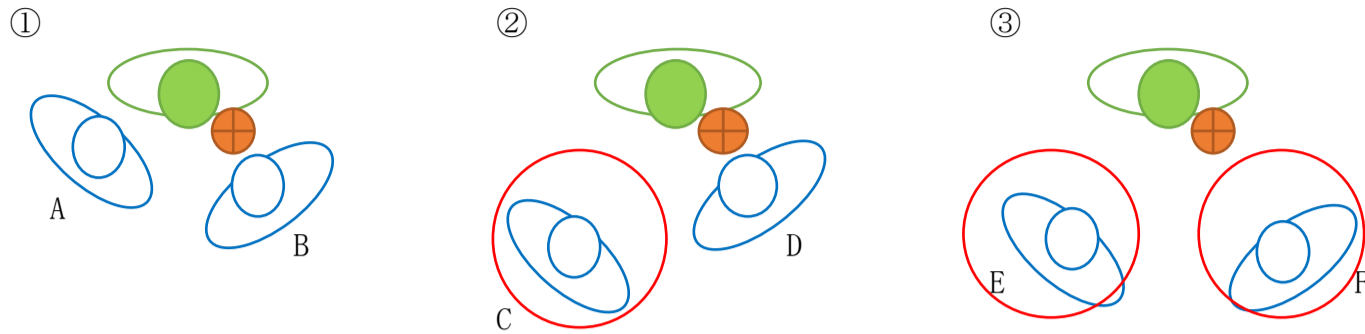


設問1 ①はマンツーマンディフェンスにおける正しいトラップの図です。②③は正しいトラップではないとすると、その理由を教えてください。

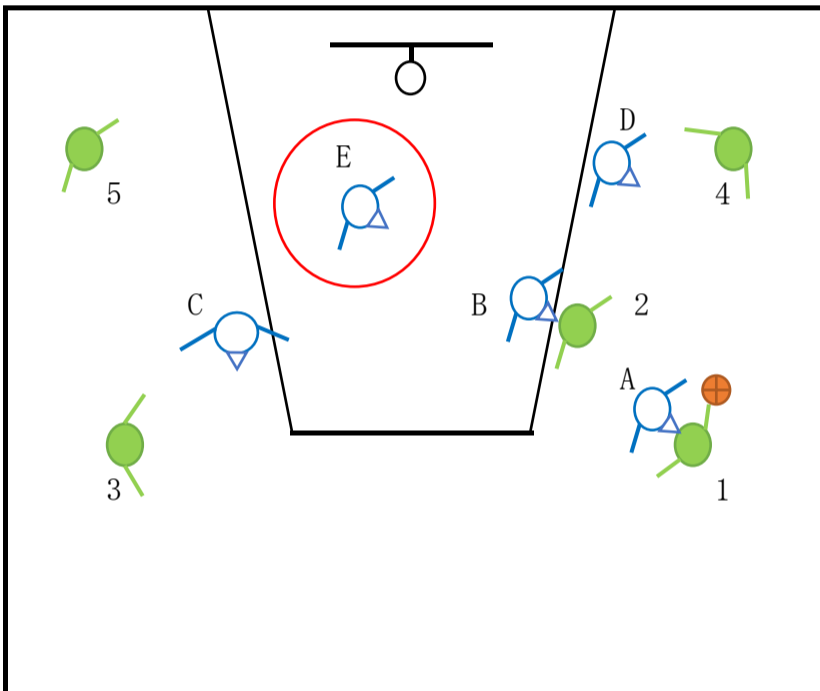


②と③におけるCとEとFが、トラップの定義に当てはまらない位置にあると思われる。

設問2 次のマンツーマンディフェンスで基準規則に照らし合わせ正しいものは○を、明らかに誤っているものに×をつけ、その理由を教えてください。

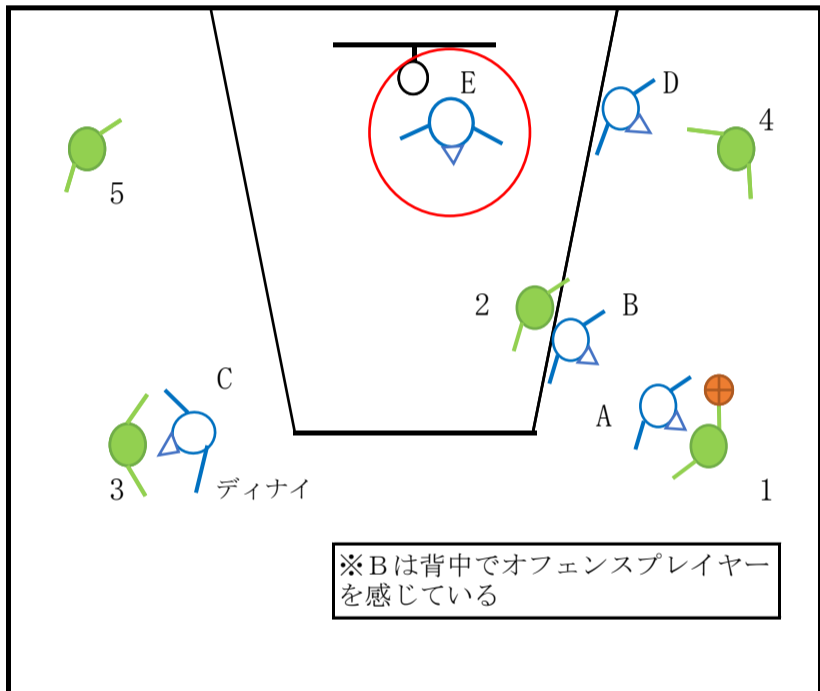
*基本A→1 B→2 C→3 D→4 E→5 をマークしている時からの状況の変化

ケース1 *ボールマンはマッチアップエリア内とする



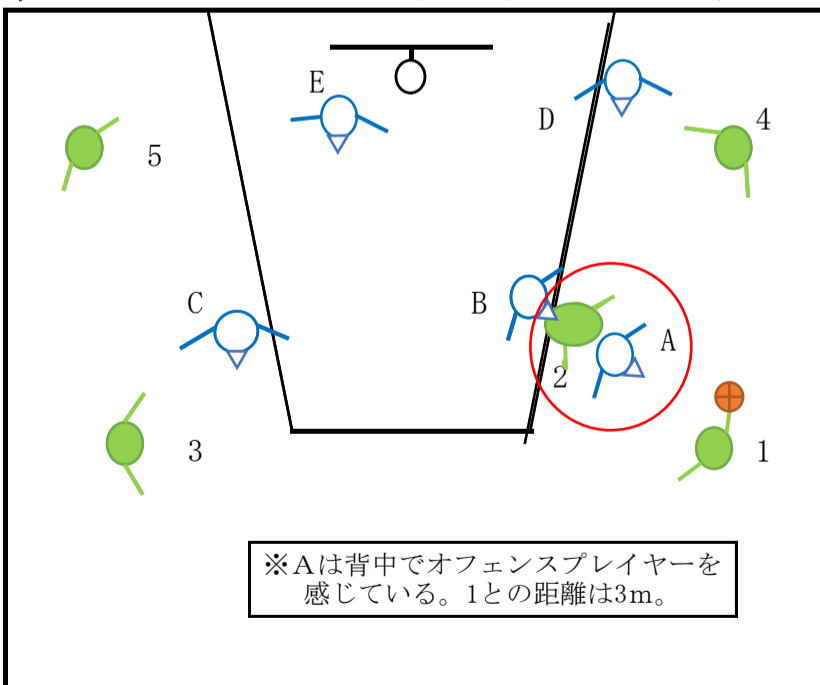
理由
 × ヘルプの状況でないのに、Eが自分のマークマンを把握していないから。

ケース2 *ボールマンはマッチアップエリア内とする



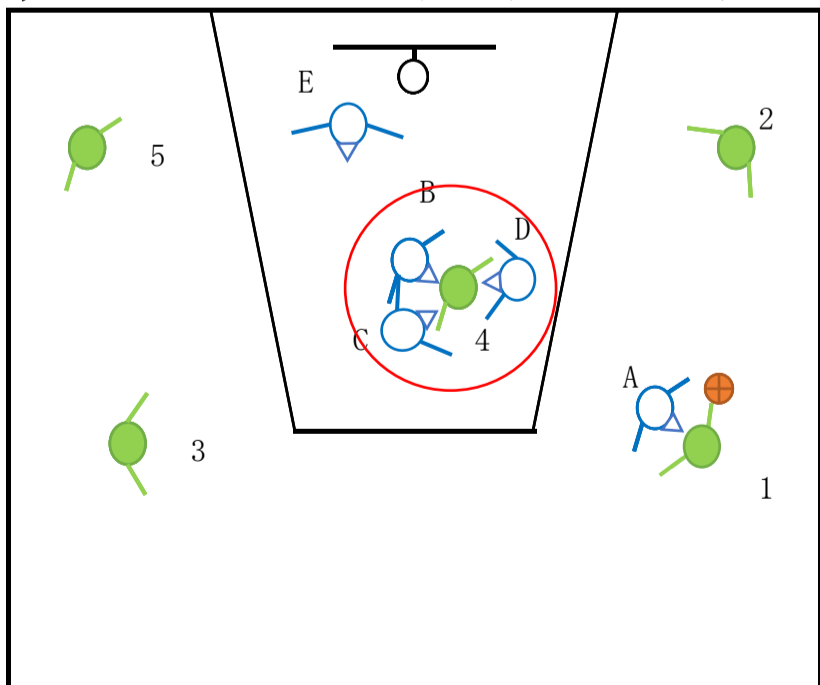
理由
 × ヘルプの状況でないのに、Eがミドルラインを越えているから。

ケース3 *ボールマンはマッチアップエリア内とする



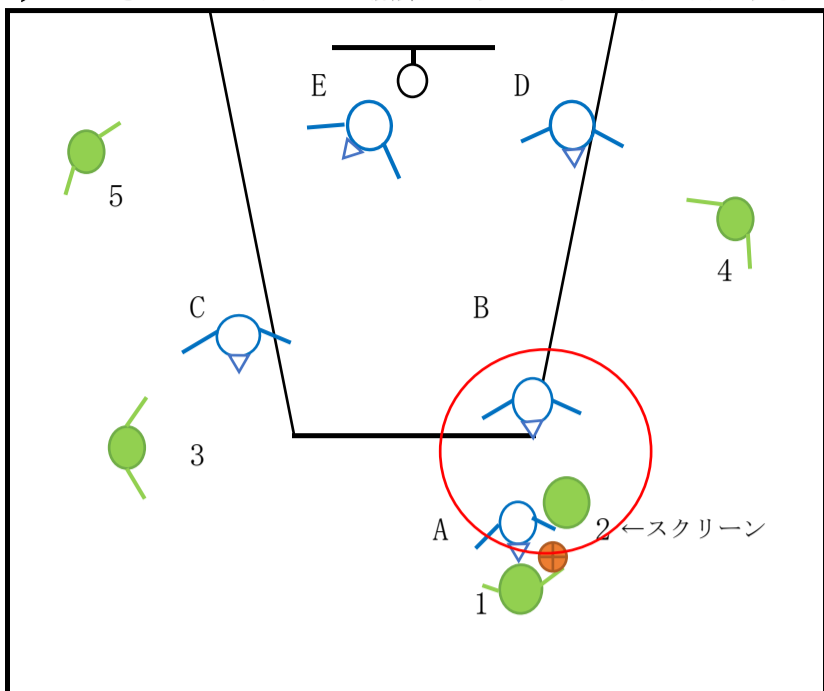
理由
 × マッチアップエリア内におけるボールマンディフェンス (A) の距離が正しくないから。

ケース4 *ボールマンはマッチアップエリア内とする



理由
 ○ 制限区域内のオフボールのトラップだから。(人数の制限はない。)

ケース5 *スクリーンの場所はマッチアップエリア内とする

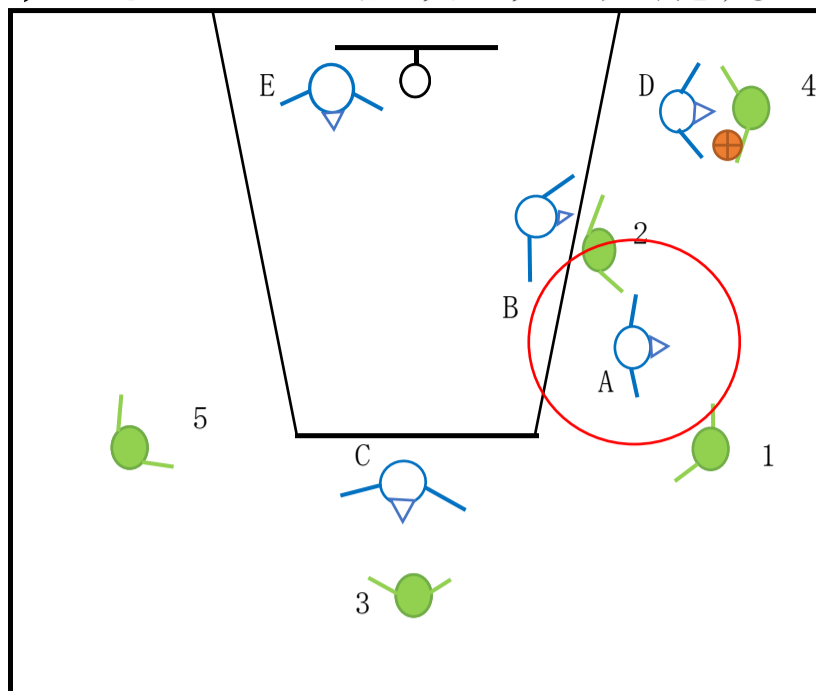


理由



Bは2線（ワンパスアウェイ）で、自分のマークマンを捉えているから。

ケース6 *ボールマンはマッチアップエリア内とする

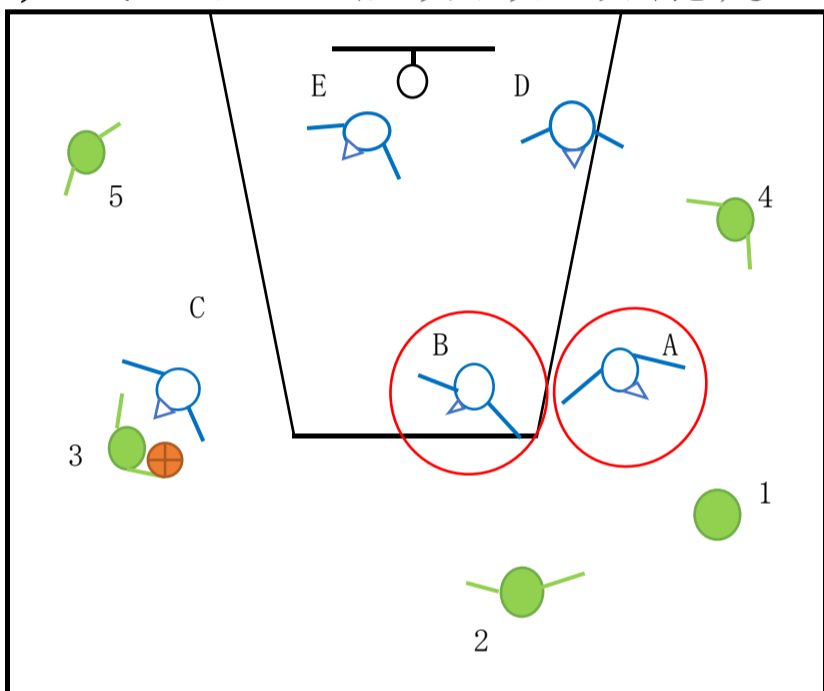


理由



Aは自分のマークマンを捉えている状態で、オフenseプレイヤー2に対するオフボールのトラップとなっていないから。

ケース7 *ボールマンはマッチアップエリア内とする

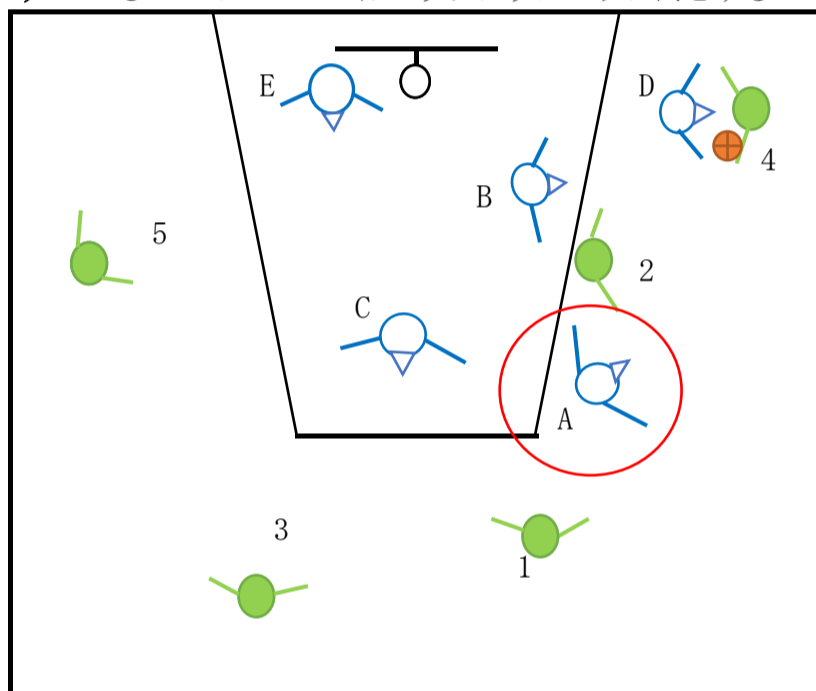


理由



それぞれが自分のマークマンを捉えているから。A・Bは俗に言うボールラインを意識したディフェンスである。

ケース8 *ボールマンはマッチアップエリア内とする

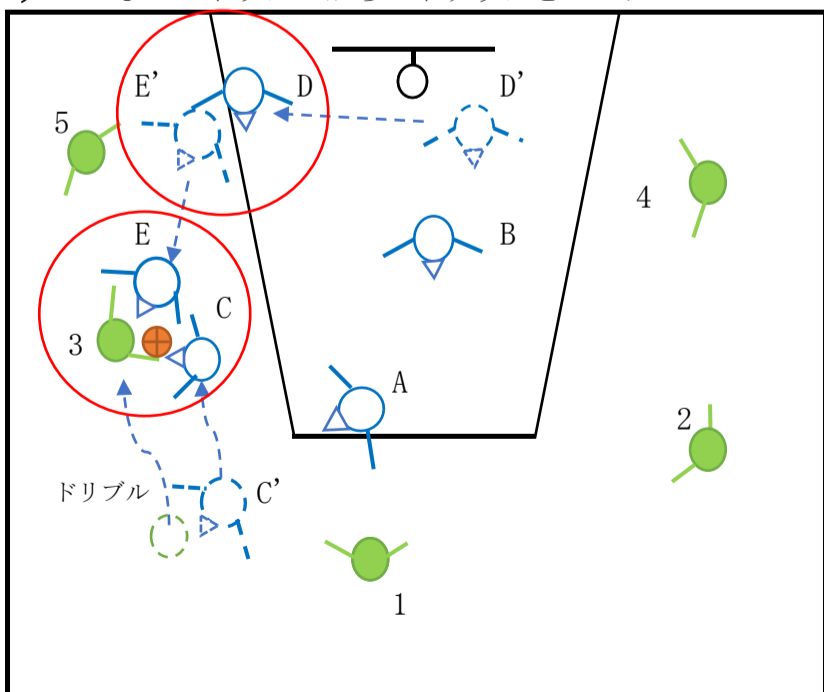


理由



Aは制限区域外でのオフボールのトラップとはなっていないが、自分のマークマン（1）を捉えていないから。

ケース9 *ドリブルからのトラップとローテーション

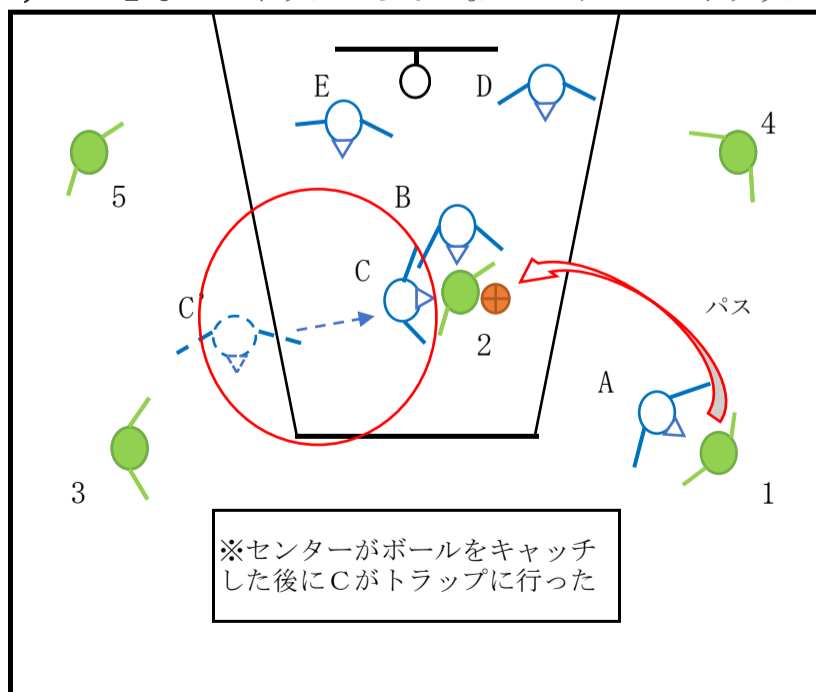


理由



特に問題なし。
*また、U15においては、ドリブルがなくてもトラップにいくことも可能。

ケース10 *ドリブルしていないセンターへのトラップ

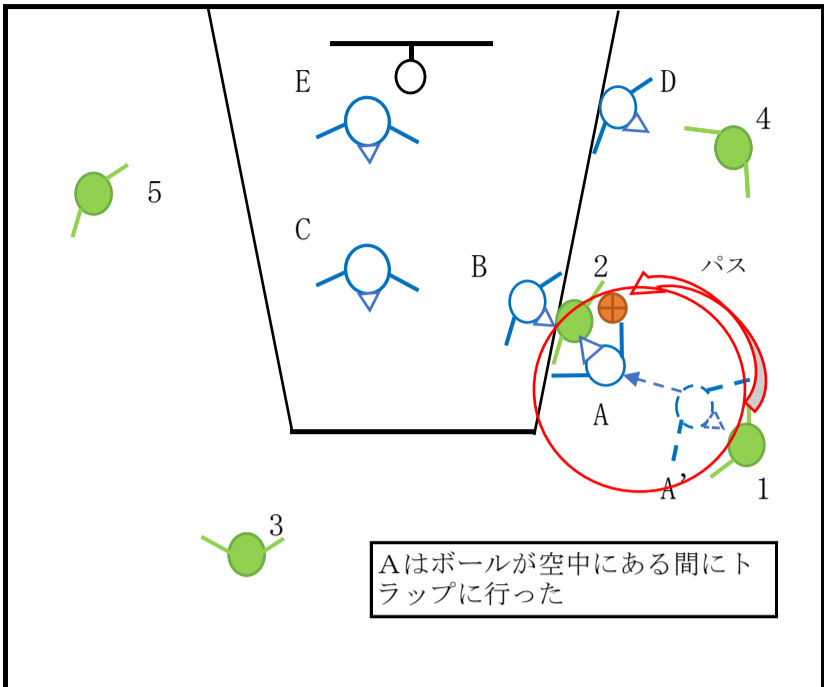


理由



※センターがボールをキャッチした後にCがトラップに行った
オンボールに対するトラップができる3つの要件に当てはまらないから。(U12)

ケース 1 1 *ボールが空中にある間にトラップ

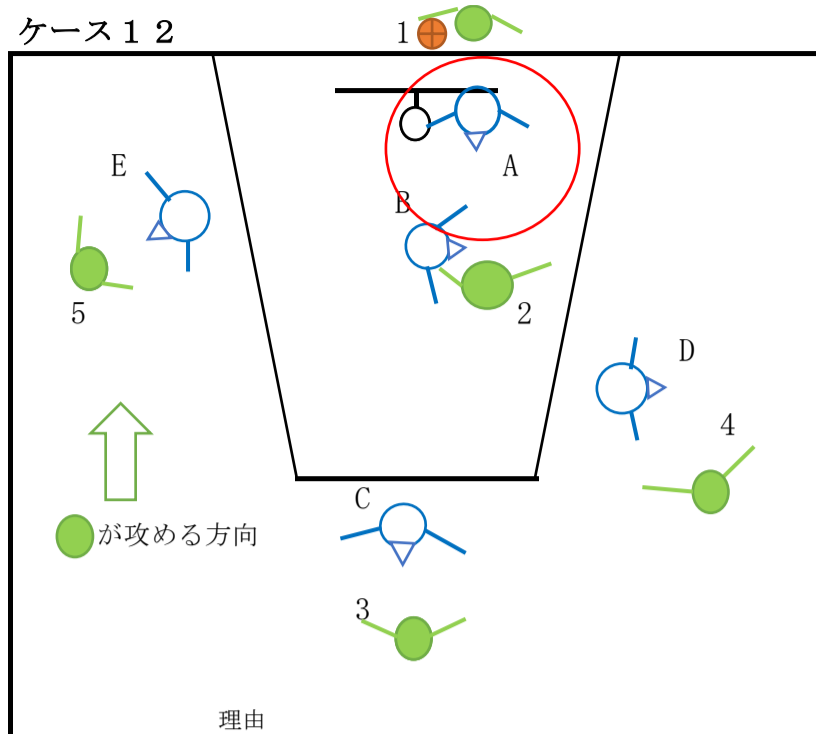


理由



ボールが空中にある段階でボールマンディフェンスでなくなり、かつトラップ可能の3つの条件に適しているから。

ケース 1 2

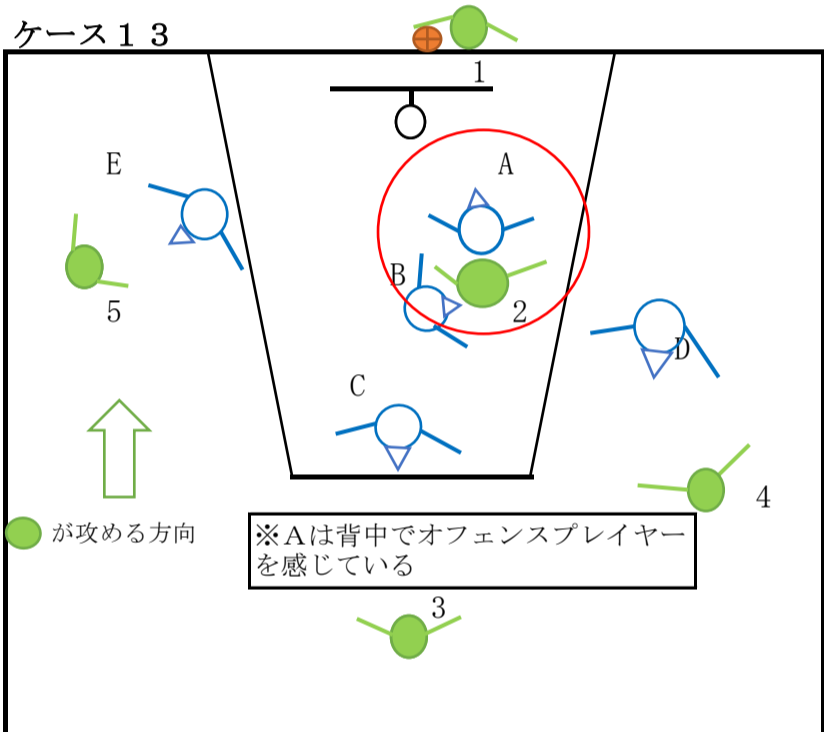


理由



2は制限区域内にいるのでオフボールのトラップは可能であるが、Aがトラップになっていないので。

ケース 1 3

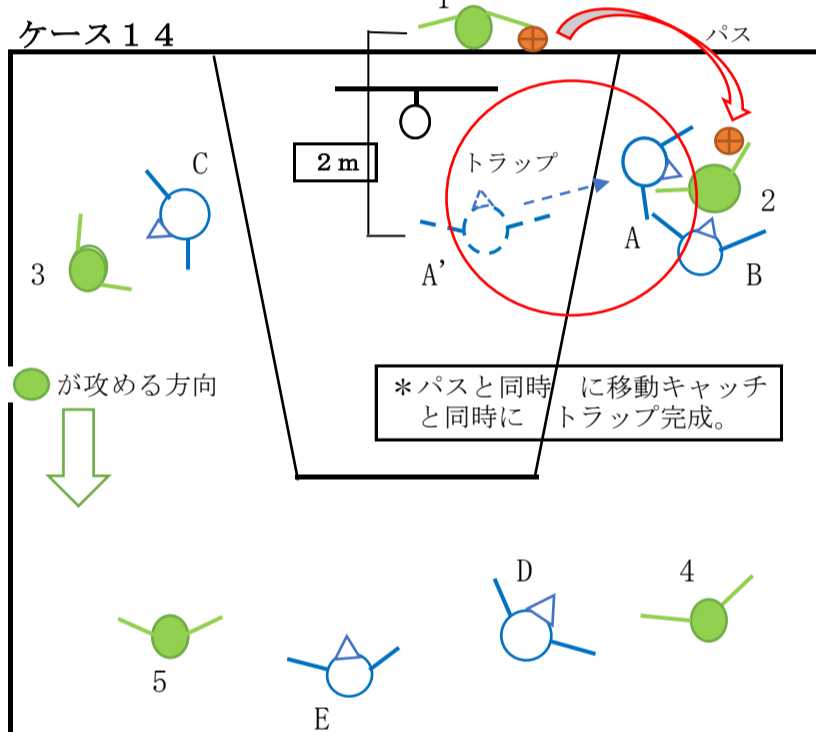


理由



Aはボールマンディフェンスではあるが、スロイン時なのでオフボールプレイヤーにトラップに行くことは可能だから。

ケース 1 4

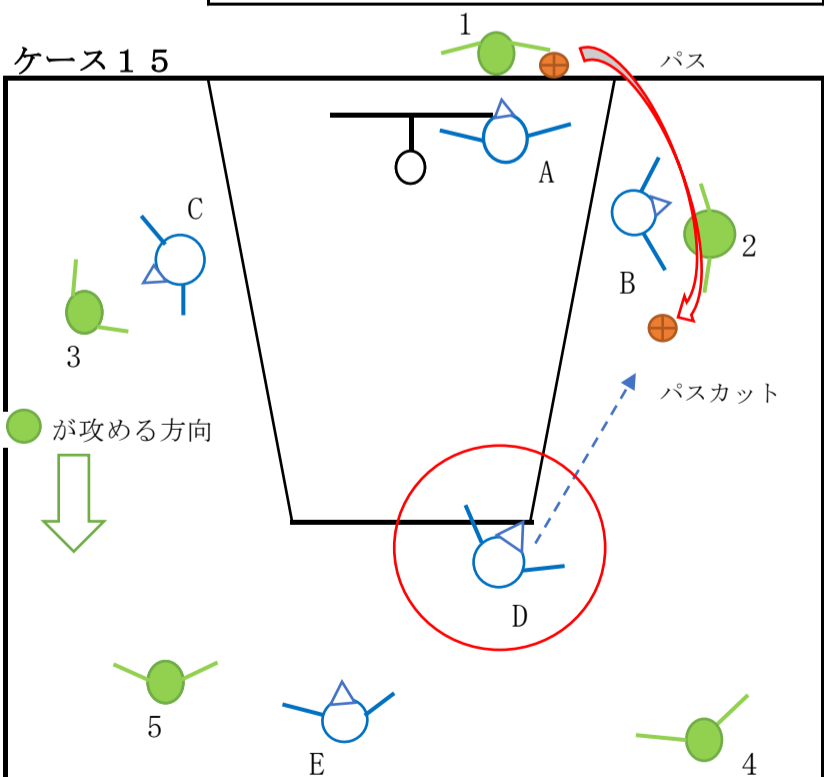


理由



Aがパスと同時に移動、キャッチと同時にトラップが完成したとしても、最初の位置が1.5m以上のため。

ケース 1 5

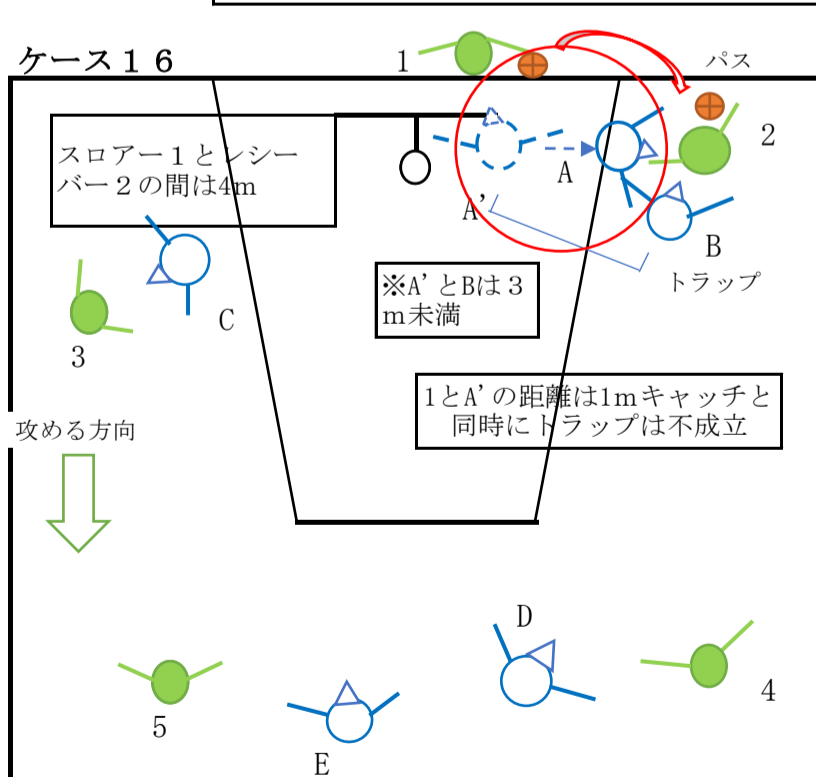


理由



Dが自分のマークマンを捉えていないから。

ケース 1 6

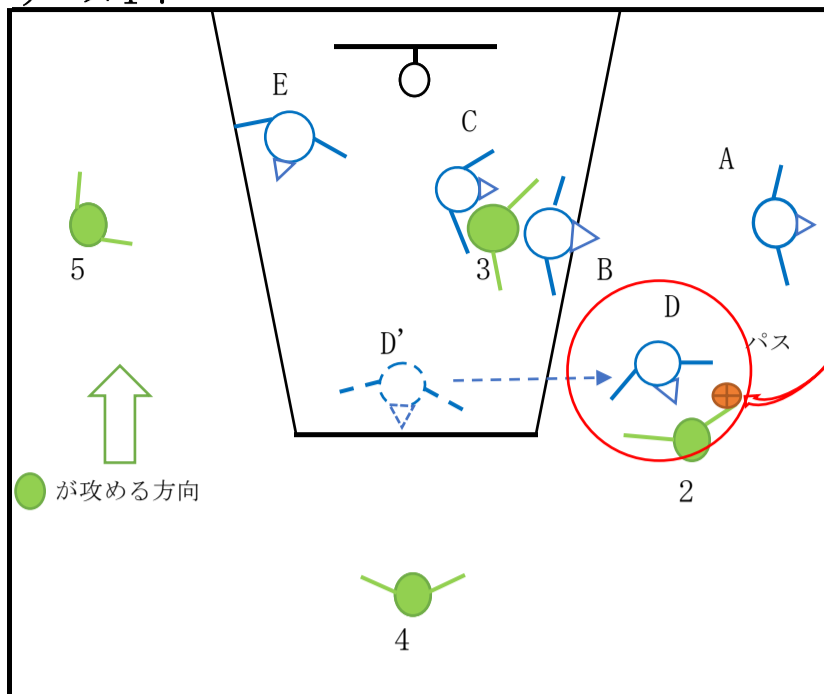


理由



トラップ可能な距離の2~3mは、オフエンスのきよりでディフェンスの距離ではないから。(U12)

ケース 17



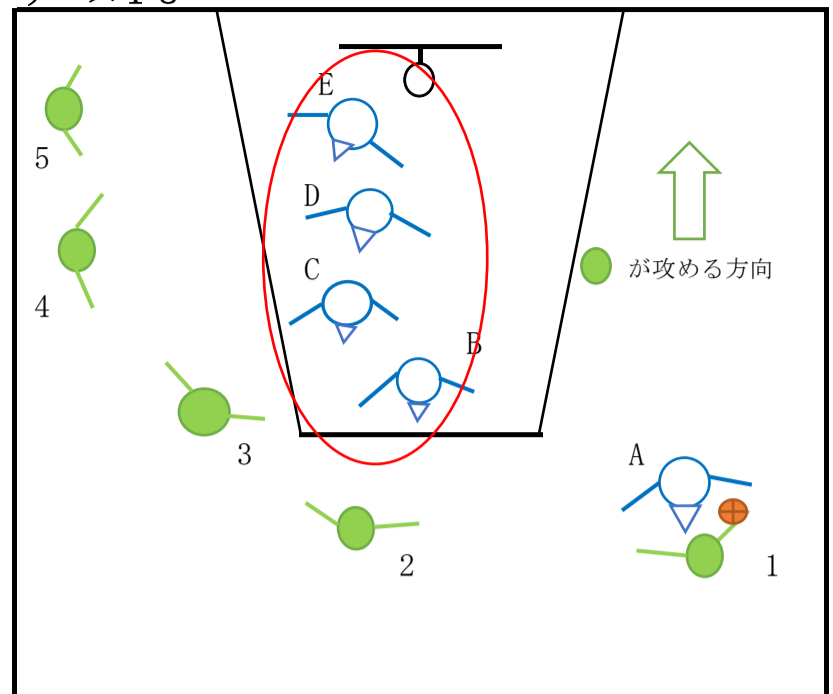
が攻める方向



理由

制限区域内におけるオフボールのトラップからのローテーションであるから。

ケース 18



が攻める方向



理由

それぞれのディフェンスが自分のマークマンを捉えているから。